

こんな問題を抱えていらっしゃいませんか？

修正モジュールをテスト無しで本番環境に適用するのは不安だが、サーバごとにテスト環境を構築するのは予算的にも場所的にも厳しい。

繰り返される開発サイクル。
テスト環境の構築が大変。

部門ごとに散在する、機種も年代もバラバラな
PCサーバの管理は負荷が高い。もっと楽に管理したい！

皆様のお悩みを VMware®の仮想化ソリューションが 解決します。

サーバの保守は既に切れてしまっているが、
使い慣れたシステムは捨てられない。

災害等で業務がストップするのを防ぎたいが、
すべてのサーバに対して待機サーバを用意するのは大変。

VMware®とは？

仮想化技術により、オフィス利用からデータセンターに至るまでのPCサーバを最適化し、柔軟な運用を実現するソフトウェアです。最新バージョンの「VMware® Infrastructure 3」は、仮想化インフラの提供、および運用管理をおこなう機能を装備しており、ITサービスレベルの向上を実現する先進の技術を提供いたします。

VMware®認定のPCサーバPRIMERGYと組み合わせるとさらに効果的です。

VMware®を用いて、乱立するサーバを1台に集約してシステムを快適に利用するためには、高性能なサーバが必要となります。また、ハードウェアのトラブルは、集約されたシステムに多大な影響を及ぼすため、サーバには高い信頼性が求められます。

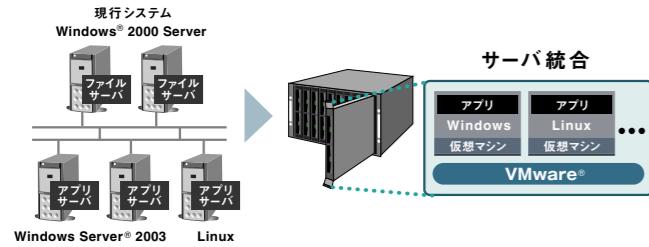
仮想化システムに最適な高性能かつ高信頼なVMware®認定PCサーバ「PRIMERGY」がシステムの安定稼働を実現いたします。

サーバ統合/集約への適用

課題 ●部門レベル・役割ごとに多くのサーバを抱え、リソースに無駄があり、かつ管理コストも高い。
●さまざまな要因やしがらみがあり、タイムリーに新しいシステムを導入することができない。

PRIMERGYとVMware®を組み合わせることで解決！

●異なる機種やOSを仮想化技術により最新のサーバに集約することで、リソースを有効活用できるだけでなく、管理コストも削減します。
●サーバの仮想化により、フレキシブルなプラットフォームを実現し、システム導入が容易になります。

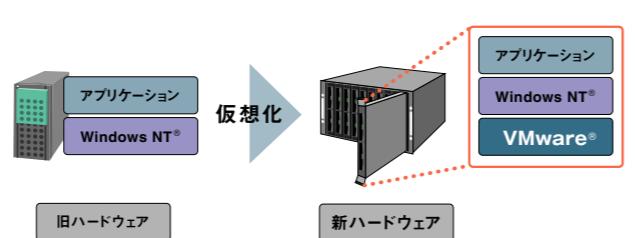


古いシステムの移行/継続利用

課題 ●耐用年数が過ぎたハードウェアで資産を運用しているが、移行が大変。

VMware®を使って旧システムを仮想化することで解決！

●最新のハードウェアで既存のOSおよびソフトウェア環境をそのまま活用できるため、システムの使い勝手を維持することができます。
●最新のハードウェアで旧OS資産を一時的に使用することで、時間をかけて慎重にシステムを移行できます。



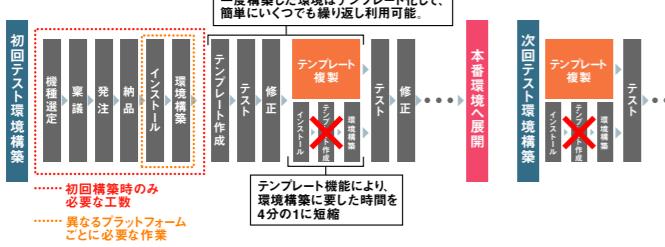
開発/テスト環境への適用

課題 ●開発のたびに検証サーバを手配しているため、開発作業を開始するまでに時間がかかる。
●マルチプラットフォーム環境のため、プラットフォームごとにテストを実施するのが大変。
●繰り返されるテスト環境の再構築に時間がかかる。

VMware®のテンプレート機能を活用することで解決！

●テスト環境を仮想化することで、いつでも開発作業を開始できます。
●種類の異なる複数のOSを同時に稼動できるため、マルチプラットフォーム環境でも、効率的にテストを実施できます。
●テンプレートに保存された環境を再利用することで、テスト環境を再構築する手間を省きます。

■テスト環境から本番環境までの展開工程

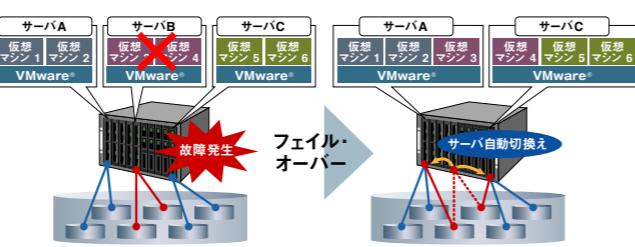


業務継続性の向上

課題 ●全システムをクラスタリングするにはコストがかかり過ぎる。

VMware®のHA機能によりシステムダウントIMEを軽減！

●本格的なクラスタシステムを構築せずに、コールドスタンバイ相当の可用性を提供します。
●サーバダウントIMEには自動で別のサーバに仮想システムを再起動するため、システムの停止時間を抑えることができます。



VMware®ラインナップ



VMware® Infrastructure 3は、
あらゆる規模のIT環境に対応し、3つのエディションの中から選択いただけます。
各エディションは、それぞれ異なるユーザーおよびIT環境の特定のニーズに
対応できるように最適化されています。

VMware® Infrastructure 3 Starter

仮想化環境を構築するための必要最小限のパッケージ。小規模システムの環境に最適なエディションです。

VMware® Infrastructure 3 Standard

「VMware® Infrastructure 3 Starter」で提供する仮想化の基本機能に加え、「VMware® Virtual SMP™」の機能を標準で採用し、SANストレージにも対応したエディションです。業務状況に合わせて機能を選択できる、拡張性に優れたエディションです。

VMware® Infrastructure 3 Enterprise

「VMware® Infrastructure 3 Standard」に加え、容易な運用管理を実現する、高性能かつ高可用な機能をフル装備したエディションです。複雑で高信頼性を要求されるエンタープライズシステムに最適です。

VMware® Infrastructure 3のコンポーネント対応表				
コンポーネント	エディション	VMware® Infrastructure 3 Starter	VMware® Infrastructure 3 Standard	VMware® Infrastructure 3 Enterprise
VMware® ESX Server	●SANストレージ未対応 ●最大4基の物理CPUと最大8GBの物理メモリ構成までサポート	○	○	○
VMware® VirtualCenter Agent	○	○	○	○
VMware® VMFS	△ ●NASまたはローカルストレージのみ	○	○	○
VMware® Virtual SMP™	—	○	○	○
VMware® VMotion™	■	■	○	○
VMware® HA	■	■	○	○
VMware® DRS	■	■	○	○
VMware® Consolidated Backup	—	■	○	○

○:標準添付 △:機能制限あり ■:オプション

オプション製品

● VMware® VirtualCenter Management Server 2

ESX Serverや仮想マシンの設定、監視等を一元的に管理し、管理者の負荷を大幅に軽減します。VMotion™/DRS/HA機能を利用する場合には、本製品が必要となります。

● VMware® VMotion™

稼働中の仮想マシンを停止させることなく、別のESX Server上に移動させる機能。ハードウェア保守やシステム拡張等が必要な場合でも、業務を停めることなくメンテナンス可能です。

● VMware® HA

1つのESX Serverが異常停止した場合、別のESX Server上で自動的に仮想マシンを再起動させる機能。最低限の停止時間で業務を継続することができます。

● VMware® DRS

同一ネットワーク内にあるESX Serverの負荷状況を考慮して、仮想マシンを動作させるのに最適なESX Serverを自動検知する機能。ESX Server間での負荷が自動的に平準化されるため、管理者の負担を軽減します。

● VMware® Consolidated Backup

仮想マシンのコンテンツをファイバーチャネル経由でWindows®サーバからバックアップできるようにする、高速バックアップ機能を提供。ESX Serverに負荷をかけないバックアップが可能となり、仮想マシンの安定稼働を実現します。

VMware社認定PCサーバPRIMERGY

PCサーバ『PRIMERGY』はインテル®マルチプロセッサ対応の高性能CPUを搭載し、優れたパフォーマンスを発揮する高性能サーバです。高信頼を実現する充実した機能を備えており、VMware®に対応した標準添付ソフトウェア「ServerView」を使用することで、サーバの状態をイメージ通りに監視することができ、トラブルの未然防止／早期発見を支援します。2WAYラックマウントタイプRX300 S3では、VMware® Infrastructure 3バンドルタイプを用意しております。VMware社認定ハードウェアPRIMERGYで構築したシステムで、安心して仮想化システムをご利用いただくことができます。



※RX300 S3 VMware® Infrastructure 3バンドルタイプを用意

VMware®製品の関連サービス

■保守・運用支援サービス「Support Desk」

製品購入から1年間、VMware®製品をサポートする「Support Desk Standard」がバンドルされています。VMware社との緊密な連携と富士通がこれまでに蓄積した運用ノウハウにより、安心のサポートをご提供します。

●お客様専用ホームページ「Support Desk-Web」による情報提供

修正情報や技術情報、セキュリティ情報などの提供をおこないます。Support Desk-Webにより、いつでも最新情報を閲覧することができます。お客様自身での問題解決が可能となり、トラブルの未然防止を図れます。

●VMware社提供的ダウンロードページの利用

ダウンロードページではVMware®製品のアップデート、ドライバ、ツールをダウンロードできます。変化するシステム環境に対応し、常に最新のバージョンをご使用いただけます。

●専門スタッフによるQ&A対応／問題解決支援

電話・FAX・Support Desk-Web・E-mailによりVMware®製品に関するトラブル／Q&Aに、富士通サポートセンター(OSC*)の専門スタッフが対応。万一のトラブル時には、現象からの原因解析や回避策の提示などを行い、お客様の疑問・トラブルの早期解決を支援します。*OSC:One-stop Solution Center



【サービス時間帯】月曜日～金曜日 8時30分～19時
(祝日および12月30日～1月3日のぞく)

【サービス期間】VMware®製品ご購入から1年間

※お客様登録完了後、サービス開始となります。

※VMware®製品以外のハードウェア/OS/ドライバのサポート、またVMware®製品の2年目以降のサポートにつきましては、別途ご契約が必要です。

■スタートアップサービス

PRIMERGYに「VMware® Infrastructure 3」を導入して仮想マシンを構築するサービスです。お客様のニーズに合わせた仮想マシンの構築、仮想マシン上へのゲストOSの導入手順の提示などをおこない、お客様システムの早期立ち上げをサポートいたします。

■アウトソーシングサービス

高度なセキュリティと堅牢なファシリティを備えた富士通システムセンター経由で、「VMware® Infrastructure 3」を搭載したPRIMERGYの運用をおこなうサービスです。24時間365日、お客様のニーズに合わせた、高品質な運用、導入後の利用状況のレポートイングなど、ライフサイクル全般をサポートいたします。